

非核平和への取組について

栃木市非核平和都市宣言（平成 24 年 3 月）の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命の尊さや平和について考える機会を提供することにより、平和な社会の実現に寄与することを目的として、次の事業を実施します。

1 とちぎ非核平和展 = ヒカリから光へ =

- (1) 日時 8月15日（木）～18日（日）午前10時～午後6時（18日は午後4時まで）
- (2) 場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）展示室
- (3) 内容 市ゆかりの彫刻家、版画家である鈴木賢二氏制作の版画絵巻「平和を世界に※」や、原爆の凶丸木美術館所蔵の「原爆の凶」複製画等の展示を行います。
また、15日の16時から、原爆犠牲者への鎮魂、世界平和への願いを込めた“音とダンスによるパフォーマンス”や“朗読劇”を実施します。
※「平和を世界に」…第4回原水爆禁止世界大会（1958年）に展示された幅約12mの長尺版画絵巻。原水爆禁止のメッセージが彫り込まれている。
- (4) 備考 賢二版画絵巻プロジェクトと栃木市との共催事業

2 とちぎ平和展

- (1) 日時 8月13日（火）～16日（金）午前8時30分～午後5時
- (2) 場所 栃木市役所 本庁舎4階 通路
- (3) 内容 出征時に使用した軍服等の現物資料や戦争の惨状を収めた写真パネル等を展示します。
この他、8月1日（木）から31日（土）まで、市内6図書館において戦争や平和に関する図書の紹介及び原爆写真パネル等の展示を行います。

3 戦争体験を聞く会

- (1) 日時 8月17日（土）午後2時～午後4時
- (2) 場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）展示室
- (3) 内容 “とちぎ非核平和展＝ヒカリから光へ＝”の会場で、戦争体験の語り部の上野和子（うえのかずこ）さん、梁島宏光（やなしまひろみつ）さんから戦時中にどんなことが起きていたのかをお話しいたします。
- (4) 定員 70人程度（予約不要）

4 広島平和記念式典中学生派遣

(1) 派遣先 広島県広島市

(2) 派遣人員

- ・ 団員 市立中学校生徒 合計 26 名 (13 校から各校の 2 年生 2 名)
- ・ 随員 5 名 内訳：派遣団団長 (都賀中学校校長)、養護教諭 1 名、
学校教育課職員 1 名、総務人事課職員 2 名

(3) 派遣中の学習内容

- ・ 広島平和記念式典 (広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式) への参列
- ・ 広島平和記念資料館、平和記念公園の見学
- ・ 原爆の子の像への千羽鶴奉納
各校で作製した千羽鶴と、昨年度のとちぎ平和展において市民の方が作製した折鶴を合わせて、派遣団員が「原爆の子の像」に奉納します。
- ・ 元安川灯ろう流し
- ・ 被爆体験講話の受講

(4) 日程等

	日時・会場	内容
壮行会	7 月 29 日 (月) 18 時 25 分～19 時 30 分頃 (市役所 3 階 正庁)	市長・教育長・派遣団長あいさつ 派遣団員自己紹介 派遣団員代表あいさつ 非核平和都市宣言唱和 記念撮影
広島派遣	8 月 5 日 (月) ～8 月 7 日 (水)	広島平和記念式典参列 被爆体験講話学習 等
報告会準備	8 月 19 日 (月) 18 時～20 時 30 分頃 (市役所 3 階 正庁)	報告会の準備、リハーサル
報告会 (一般公開)	8 月 22 日 (木) 18 時 30 分～19 時 30 分頃 (きららの杜とちぎ蔵の街楽 習館 大交流室)	副市長あいさつ 派遣団長あいさつ 派遣団員活動報告 教育長講評

※7 月 4 日 (木) に説明会・事前学習会を実施済み。

※このほか、各校で報告の機会を設けます。

【問合せ】経営管理部 総務人事課 担当：田中・上岡・篠崎 TEL：0282-21-2342